

# 日高町活性化プロジェクト —ワークショップ・発表会—



2月11日(土)、日高町と和歌山大学が連携しての「日高町の活性化をテーマとした地域と大学の共創型連携事業」で、大学教員指導のもと同大学経済学部が進めてきた活性化プランづくりプロジェクトの発表会が中央公民館で開かれました。

昨年9月に学生が日高町に現地視察に訪れ、その後、4グループに分かれ町の若手職員や関係者らと交えてのワークショップを2回行いました。

発表会では「キッチンカーイベント」「みちしおの湯×天文イベント／観光スポット巡り(ツーリング)」「グランピング」「みんなでつくる海の家」など、学生の感性を活かした期待ふくらむアイデアが提案されました。



## 日高中・「早寝・早起き・朝ご飯事業」 —文部科学大臣表彰受賞—

2月17日(金)、子どもの生活習慣づくりに向けた「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進する優れた取り組みをたたえる文部科学大臣表彰に選ばれた日高中(砂川浩一校長)の生徒ら6名が、松本町長に受賞を報告しました。

令和3年度から生徒会が中心となり、リーフレットや標語のぼり、マスクを作り地域での啓発や今年度は出前授業も行いました。

松本町長は「みなさんの成果が認められ、頑張りが結びついた結果だと思います。これからも引き続き実践し、校内や後輩たち、地域に広めてほしい」とたたえていました。



## 近畿大会出場！ 一日高ミニバスケットボールチーム



2月21日(火)、県バスケットボール協会が主催する小学生の紀陽銀行杯第49回県冬季ミニバスケットボール大会において2年連続ベスト4に入賞し、近畿大会への出場を決めた日高ミニバスケットボールクラブが町長室を表敬訪問しました。

選手らは「みんなで力を合わせて1勝できるように頑張る」「シュートを1本でも決められるように頑張りたい」などと抱負を語ってくれました。

## 日高MIXが優勝！ 一老人ゲートボール大会

2月22日(水)、萩原住民公園において、第74回日高町老人ゲートボール大会が、全6チームの参加を得て開催されました。

選手宣誓のあと、参加者らは2つのコートに分かれ競技を開始。各チーム3試合のリーグ戦で熱戦が繰り上げられ、結果は日高MIXチームが優勝を飾りました。

順位	チーム名
優勝	日高MIX
準優勝	荊木B
3位	池田



## 文化講演会 一徳本上人の紙芝居による絵説き説法一

2月26日(日)、中央公民館において、3年ぶりに文化講演会が開催され、約70の方が来場。日高町浄土宗寺院誕生院で9代目住職を務める畠山澄男さんを招き、「徳本上人の紙芝居による絵解き説法」を楽しみました。

畠山澄男さんは、幕末～明治期とみられる掛け軸を1コマずつ拡大コピーした紙芝居で、徳本上人の一生を約70コマでたどり、絵と軽妙な語り口で伝えました。

